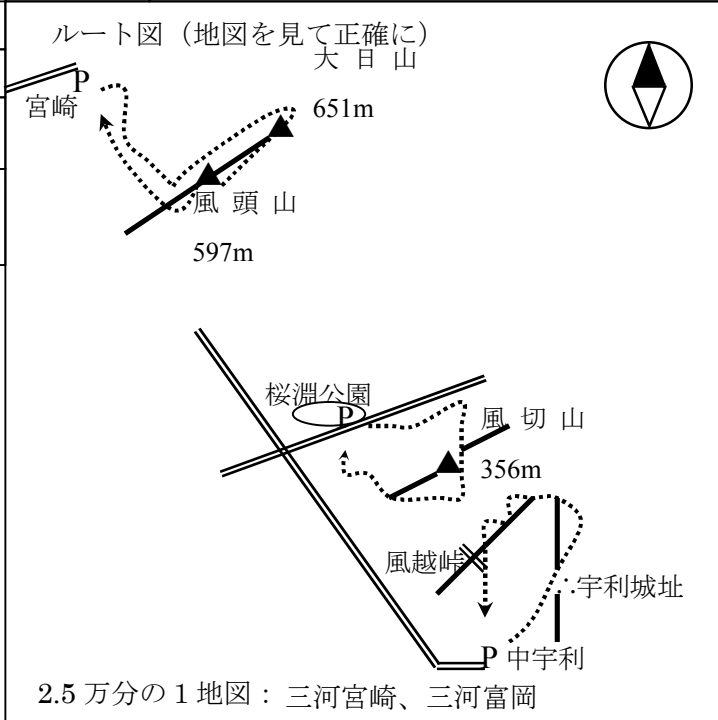


12 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">個人</span> 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	中山 正夫
		報告日	12/9		
山 域	三河	山行日	09 年 12 月 6 日(日)		
山 名	風頭山,風切山,風越峠				

山行目的	バイクで風の字が付く三河の山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙:集会  
担当者



12/6(日) 晴れ  
06:00 自宅発→旧額田町  
宮崎→登山口 07:08~20  
08:18 風頭山通過  
08:27~40 休憩  
09:00 大日山  
09:24~29 風頭山  
10:07 登山口着  
10:15 宮崎発移動  
11:23~11:30 桜淵公園  
11:48 北登山口  
12:13~18 休憩  
12:36~43 風切山→西登  
山口→13:23 桜淵着  
中宇利移動 13:50 着  
14:00 宇利城址  
14:14 風越峠  
14:30 中宇利  
16:00 自宅着



〈山行報告〉12/6(日)6:00 バイクで自宅発、旧額田町の宮崎へと走り林道登山口へ駐輪 7:08。コンクリートの道を沢沿いに登って行く。やがて杉林の中、ジグザグの登山道を登り一度林道を横切り 40 分程で稜線に出た。ここから雑木林のアップダウンで、風頭山通過、600mピークで休憩し、9:00 大日山着、木が高く展望悪く風が寒いので、すぐ風頭山まで引き返し 9:24 休憩。来た道に戻り登山口 10:07 着。くらがり溪谷、作手、新城とバイクで走り、桜淵公園 11:23 着。県道 69 号を歩き立岩観音の北登山口から登っていく、登山道沿いに 3 体ワンセットの石仏群が 30m 置きに迎えてくれる。12:36 風切山着、新城市街が一望に見渡せる、今日唯一の登山者に挨拶する。下りは西登山口をめざす、アスファルトの林道をクネクネ曲がるルートのため、地図をにらみ、得意のショートカットの藪こぎをして、直接桜淵公園の上に出た 13:23 着。国道 301 号、県道 81 号とバイクで走り、中宇利 13:50 着。宇利城址の麓にバイクを置き、登り始める、宇利城は、一ノ谷の源平合戦で平敦盛との一騎打ちで有名な熊谷直実の子孫、熊谷実長の居城で、徳川家康の祖父の松平清康に攻められ落城する。今は雑木が茂りかつて城だった面影はない。風越峠は

登山口に「四十九院へ」との看板があるが、道は熊笹におおわれていて、通行不能となっている。藪こぎ 10 分で峠に着いたが、藪で何も見えず、直ぐに引き返しバイクのところに 14:30 着。来た道を新城市街まで戻り、豊川、蒲郡と走り、16:00 自宅着

〈リーダー所見〉新型インフルエンザに罹り、やっと体調が回復したので、肩ならしにちょうどよい、風の字が付く山に登ることにした。名前のお通り、風が強くて寒かった。移動、登山、移動、登山を繰り返して、3 つとも登れたのはよかったが、なんだか落ち着きのない、忙しい山行だった。趣味の一つの歴史探訪にはなって良かったと思う。

山は秋 栗の実ひとつ  
落ち去りて すべき悲し  
ひきとめ 掴む (去りゆく友へ)  
沖仙

確認  
(リーダー)  
中  
09/12/9  
山  
作成  
(報告者)  
中  
09/12/9  
山